

府民利用施設調書

平成31年4月1日現在

施設名		京都府立ゼミナールハウス						
施設概要	所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2				設置年度	昭和51年度	
	設置目的	大学の街京都で、教室だけでなく、郊外の自然の豊かな環境のなかで、指導者と学生、講師と社会人が寝食をともにしながら研究や学問を深め、また都市と農村の文化の交流を図ることを目的に設置						
	経過	昭和51年に旧京北町が「文化村宣言」を行い、用地をあつせんすることで、当該施設を誘致した経過。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		宿泊室	ユニットハウス(16室)、別館和室、特別室(4) 宿泊定員143人			一般2,700円、大学生1,800円、高校1,500円、小・中900円、※特別室3,700円		
		研修室	総合ゼミナール室 280人			一般39,200円/日 大学生28,000円/日		
			1号ゼミナール(40人)、2号ゼミナール(64人)			一般17,500円/日 大学生12,600円/日(1号ゼミ)		
その他	他ゼミナール室13室(4~20人用宿泊室兼用含む)			一般5,900円/日 大学生4,200円/日(和室21畳)				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造			延床面積	4,111 m ²			
交通アクセス	国道162号福王子交差点から約30km(40分)、京都縦貫道園部インターから25km(30分)。公共交通機関 JRバス、ふるさと公社バス							
営業時間・営業日	営業時間	午前8時~午後10時45分 (府規則:午前9時30分~午後9時30分)			休日	12月28日~1月4日、1月及び2月の第3月曜日(府規則:毎月第3月曜日、12月28日~1月4日)		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	一般財団法人京都ゼミナールハウス(指定管理者)							
	指定期間	平成27年4月1日~令和2年3月31日			所在地	京都市右京区京北下中町鳥谷2		
	選定方法	公募			業種	ゼミナールハウスの運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理業務	年度	H28	H29	H30	H31・R1 予算	備考
			支出合計	90,007	94,003	88,529	96,350	30年度から施設管理業務を委託から直営に変更(人件費の増)
			人件費	45,208	48,163	51,838	44,120	30年度は台風等によるキャンセルで約100万円の減収
			物件費	44,799	45,840	36,691	52,230	
			収入合計	92,956	92,442	90,814	97,000	31年度予算は、指定管理5カ年計画を基に計上
			利用料金収入	30,956	30,085	28,153	35,000	
			その他収入		357	661		
			府支出額(一般財源)	62,000	62,000	62,000	62,000	
			収支	2,949	▲1,561	2,285	650	
			自主事業	支出合計	58,050	56,282	58,331	68,410
	人件費	23,042		21,944	22,174	24,640		
	物件費	35,008		34,338	36,157	43,770		
	収入合計	59,053		51,527	53,487	67,800		
利用料金収入	58,805	51,406	53,074	67,700				
その他収入	248	121	413	100				
収支	1,003	▲4,755	▲4,844	▲610				
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他(パート)	
		常勤	2	2	0	0	0	
		非常勤	32	0	15	1	16	
		計	34	2	15	1	16	
うち府派遣	0	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 901,150千円 (うち府費 901,150千円、国庫補助 0千円)							
利用状況	利用者数	28年度	39,463人 (うち宿泊者数12,108人)			主要設備利用率 (平成30年度)	宿泊室	27.5%
		29年度	39,080人 (うち宿泊者数11,445人)				研修室	25.4%
		30年度	38,281人 (うち宿泊者数11,076人)					%
	ピーク時	平成3年度 (うち宿泊者数47,276人、28,909人)			利用率算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数		
利用者の特徴	地域性	<宿泊者>京都市内8割、近畿1割強、その他1割弱 <日帰り>京都市をはじめとした京都市内			年齢層	<宿泊者>学生6割(うち大学3割)、社会人4割 <日帰り>ほとんどが社会人		
	用途	<宿泊者>ゼミ6割、サークル、スポーツ、その他 <日帰り>展示見学、会合、会食、その他			その他(時期等)	大学生を中心に3月~5月、7~9月が多く、ピークは8月。		
コスト負担	府負担コスト (平成30年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,619円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	68.3%		
	延床面積コスト (平成30年度)	1mあたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	21,535円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有無)	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
	建替え等の実施時期(見込)	令和 - 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-			
主な代替・類似施設	<ul style="list-style-type: none"> ・花背山の家(京都市野外活動施設、京都市直営) ・美山自然文化村「河鹿荘」(運営:美山ふるさと(株)) ・宇治市総合野外活動センター(運営:(公財)宇治市野外活動センター) ・府立青少年海洋センター.....(運営:(公財)京都府青少年育成協会) 							